

2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月13日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ファインデックス
 コード番号 3649 URL https://findex.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 相原 輝夫
 問合せ先責任者 (役職名) 財務IR担当 執行役員 (氏名) 村上 貴史 TEL 03 (6271) 8958
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	4,310	24.1	1,125	41.3	1,132	38.1	831	46.6
2023年12月期第3四半期	3,474	15.8	796	63.2	820	56.7	567	62.2

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 830百万円 (45.9%) 2023年12月期第3四半期 569百万円 (62.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	32.41	—
2023年12月期第3四半期	22.13	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円
2024年12月期第3四半期	6,144	5,283	85.9	205.65
2023年12月期	5,934	4,845	81.5	188.67

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 5,278百万円 2023年12月期 4,838百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	4.00	—	9.00	13.00
2024年12月期	—	7.00	—		
2024年12月期（予想）				8.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,782	11.4	1,574	5.2	1,591	4.2	1,097	3.6	42.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期3Q	26,608,800株	2023年12月期	26,608,800株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	940,433株	2023年12月期	962,288株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年12月期3Q	25,658,614株	2023年12月期3Q	25,634,123株

(注) 期末自己株式数には、日本カストディ銀行 (信託E口) が保有する当社株式 (2024年12月期3Q 143,400株、2023年12月期 154,400株) が含まれております。また、株式会社日本カストディ銀行 (信託口) が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております (2024年12月期3Q 149,113株、2023年12月期3Q 157,986株)。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(追加情報)	9
3. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、企業理念である「価値ある技術創造で社会を豊かにする」を実現するために、医療用のソフトウェアや医療機器、行政組織のDXを推進するソリューションを中心とした製品・サービスを開発・提供しております。「新しい発想・技術の探求」を基に「モノ創りの喜びを感じられる研究開発」を推進し、「お客様の期待を上回り、社会の発展に貢献する製品」を提供することを、経営の基本方針として定めております。

当第3四半期連結累計期間（2024年1月1日～2024年9月30日）の経営成績は、以下のとおりです。

(単位：千円)

	2023年12月期 第3四半期	2024年12月期 第3四半期	増減額	増減率	通期業績予想 達成率
売上高	3,474,339	4,310,187	835,847	24.1%	74.5%
営業利益	796,462	1,125,644	329,181	41.3%	71.5%
経常利益	820,017	1,132,845	312,827	38.1%	71.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	567,203	831,621	264,417	46.6%	75.8%

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高4,310,187千円（前年同期比24.1%増）、営業利益1,125,644千円（同41.3%増）、経常利益1,132,845千円（同38.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益831,621千円（同46.6%増）となりました。医療ビジネス及び公共ビジネスが好調であったことから、当第3四半期連結累計期間は過去最高の売上額・利益額を達成いたしました。通期業績予想に対する達成率は、売上高が74.5%、営業利益が71.5%、経常利益が71.2%、親会社株主に帰属する四半期純利益が75.8%となりました。業況は概ね良好であり、通期予想の達成に向け計画通りに推移しております。

当第3四半期連結累計期間のセグメント別（連結）の経営成績は、以下のとおりです。

《医療ビジネス》

(単位：千円)

	2023年12月期 第3四半期	2024年12月期 第3四半期	増減額	増減率
売上高	3,321,180	4,086,900	765,720	23.1%
営業利益	892,473	1,199,523	307,049	34.4%

医療ビジネスセグメントの主力製品は、医療機関のDXを支援する画像ファイリングシステム「Claio」や診療記事記載システム「C-Note」、文書作成システム「DocuMaker」です。

当第3四半期連結累計期間では、病院案件38件、診療所案件90件の新規導入・追加導入およびシステム更新を実施しました。また、保守サービスやコンサルティングサービスも順調に推移しました。この結果、当セグメントの経営成績は、売上高4,086,900千円（前年同期比23.1%増）、営業利益1,199,523千円（同34.4%増）となりました。昇給や人員増に伴う人件費の増加などがありましたが、大型案件の貢献などによる増収効果でコスト増を吸収することができました。

また、従来のオンプレミス型製品に加え、「PiCIs」ブランドを代表とするクラウドサービスの拡充も図るべく、R&Dを推進しております。

クラウドソリューションと医療AI技術の提供を主業とする子会社のフィッティングクラウド株式会社は、生成AIを活用し医師業務の省力化を図るソリューション「CocktailAI」の拡販を目指し、DocuMaker以外の当社製品との連携、さらには、他社製品との連携を進めています。

《公共ビジネス》

(単位：千円)

	2023年12月期 第3四半期	2024年12月期 第3四半期	増減額	増減率
売上高	112,181	197,224	85,042	75.8%
営業利益	9,417	59,100	49,682	527.5%

公共ビジネスセグメントの主力製品は、公共セクターのDXを支援する公文書管理・電子決裁システム「DocuMaker Office」です。

当第3四半期連結累計期間においては、自治体向けパッケージが12件、医療機関向けパッケージが4件稼働しました。当セグメントの経営成績は、売上高197,224千円（前年同期比75.8%増）、営業利益59,100千円（同527.5%増）となりました。導入ユーザー数の増加に伴い、月額利用料収入が安定的に推移し、増収増益となりました。

自治体向けパッケージについては、これまでに稼働した県庁などの導入実績が好材料となり、当第3四半期には新規直販案件2件、代理店新規案件8件を受注しました。

また、医療機関での公的文書に準じる業務文書管理システムのニーズも更に高まり、自治体向け同様に高確度な商談が進行中であり、今後も順調な拡大が期待されます。

サービス開始以来、自治体向けパッケージは累計39件、医療機関向けパッケージは累計9件が稼働しています。

同システムの総利用者数は約34,000人に達しました。そのうち、月額課金による利用者数は、2023年度末比34%増の7,650人となりました。今後もこの増加傾向は続き、安定的に利益が拡大していく見込みです。また、サービス開始以来、解約数は0件であり、順調に顧客基盤を築いています。

《ヘルステックビジネス》

(単位：千円)

	2023年12月期 第3四半期	2024年12月期 第3四半期	増減額	増減率
売上高	40,977	26,062	△14,915	△36.4%
営業損失（△）	△105,428	△132,979	△27,550	-

ヘルステックビジネスセグメントの主力製品は、視線分析型視野計「GAP」（注1）及び「GAP-screener」（注2）です。

「GAP」及び「GAP-screener」は、元来の検査手法とは全く異なるアプローチを用いて視野を測定することで可用性を高めた、安価で画期的なウェアラブルデバイスであり、初期の自覚症状に乏しい緑内障などの網膜疾患の早期発見率の向上に寄与します。本製品はこれまで検査の際に必須であった暗所の確保を不要とし、検査時間の短縮や患者の負担軽減を実現しました。更に、健診施設での利用を通じて網膜疾患初期の視野データを取得・分析し、それらを国内外の研究開発機関と共有することで、製薬や生命保険領域など様々なフィールドでの技術・サービス革新への寄与が期待されます。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高26,062千円（前年同期比36.4%減）、営業損失132,979千円（前年同期は営業損失105,428千円）となりました。減収減益の主な要因は、前年同期比での出荷台数の減少と、昇給や人員増に伴う人件費の増加です。

本製品の国内における当第3四半期連結累計期間の販売台数は8台となりました。全国の眼科病院・クリニックへ向けは「GAP」を、健診施設へ向けは「GAP-screener」を、それぞれ眼科医療機器販売代理店を通じて販売しております。

米国学術誌で当該製品の性能に関する論文が掲載されたこと、マスメディアで製品が取り上げられたことなどから製品の知名度が向上してまいりました。眼科クリニックからのデモ依頼もコンスタントに入っており、手応えを感じております。

(注1) GAP：ゲイズ・アナライジング・ペリメーター、医療機器製造販売届出番号 38B2X10003000002

(注2) GAP-screener：ゲイズ・アナライジング・ペリメーター、医療機器製造販売届出番号 38B2X10003000003

(2) 財政状態に関する説明
資産、負債及び純資産の状況

(単位：千円)

	2023年12月期	2024年12月期 第3四半期	増減額
資産合計	5,934,285	6,144,673	210,388
負債合計	1,088,925	861,174	△227,751
純資産合計	4,845,360	5,283,499	438,139

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、6,144,673千円となり、前連結会計年度末と比較して210,388千円増加しました。これは主に、現金及び預金の増加1,155,331千円に対する受取手形、売掛金及び契約資産の減少899,674千円、商品及び製品の減少37,543千円を主な要因とする流動資産の増加214,418千円によるものであります。

負債は、861,174千円となり、前連結会計年度末と比較して227,751千円減少しました。これは主に、流動負債の減少179,324千円及び固定負債の減少48,426千円によるものであります。

純資産は、5,283,499千円となり、前連結会計年度末と比較して438,139千円増加しました。これは、主に利益剰余金の増加による株主資本の増加439,211千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期通期の連結業績予想につきましては、2024年2月13日の通期決算短信で公表した内容から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,693,160	3,848,491
受取手形、売掛金及び契約資産	1,924,104	1,024,430
商品及び製品	216,844	179,300
仕掛品	3,967	1,978
原材料及び貯蔵品	118,376	116,770
その他	50,502	50,402
流動資産合計	5,006,955	5,221,374
固定資産		
有形固定資産	89,255	85,840
無形固定資産		
ソフトウェア	290,050	297,469
その他	344	344
無形固定資産合計	290,394	297,813
投資その他の資産	547,680	539,645
固定資産合計	927,330	923,299
資産合計	5,934,285	6,144,673
負債の部		
流動負債		
買掛金	39,379	45,408
未払金	99,701	110,314
未払法人税等	331,241	124,862
その他	302,524	312,936
流動負債合計	772,846	593,522
固定負債		
株式給付引当金	233,125	227,488
その他	82,952	40,163
固定負債合計	316,078	267,651
負債合計	1,088,925	861,174
純資産の部		
株主資本		
資本金	254,259	254,259
資本剰余金	224,259	227,222
利益剰余金	5,157,662	5,576,393
自己株式	△791,956	△774,439
株主資本合計	4,844,223	5,283,435
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5,386	△4,698
その他の包括利益累計額合計	△5,386	△4,698
非支配株主持分	6,522	4,762
純資産合計	4,845,360	5,283,499
負債純資産合計	5,934,285	6,144,673

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	3,474,339	4,310,187
売上原価	1,341,914	1,708,509
売上総利益	2,132,425	2,601,678
販売費及び一般管理費	1,335,962	1,476,033
営業利益	796,462	1,125,644
営業外収益		
受取利息	59	641
為替差益	16,869	—
補助金収入	4,466	4,688
受取ロイヤリティー	1,660	1,660
その他	498	209
営業外収益合計	23,554	7,200
経常利益	820,017	1,132,845
特別利益		
受取保険金	19,000	—
特別利益合計	19,000	—
特別損失		
損害賠償金	22,000	—
特別損失合計	22,000	—
税金等調整前四半期純利益	817,017	1,132,845
法人税、住民税及び事業税	241,337	294,099
法人税等調整額	6,392	8,883
法人税等合計	247,729	302,983
四半期純利益	569,287	829,861
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2,083	△1,760
親会社株主に帰属する四半期純利益	567,203	831,621

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	569,287	829,861
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	688
その他の包括利益合計	—	688
四半期包括利益	569,287	830,549
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	567,203	832,309
非支配株主に係る四半期包括利益	2,083	△1,760

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	医療ビジネス	公共ビジネス	ヘルステック ビジネス	合計	
売上高					
外部顧客への売上高	3,321,180	112,181	40,977	3,474,339	3,474,339
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,321,180	112,181	40,977	3,474,339	3,474,339
セグメント利益 又は損失 (△)	892,473	9,417	△105,428	796,462	796,462

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	医療ビジネス	公共ビジネス	ヘルステック ビジネス	合計	
売上高					
外部顧客への売上高	4,086,900	197,224	26,062	4,310,187	4,310,187
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,086,900	197,224	26,062	4,310,187	4,310,187
セグメント利益 又は損失 (△)	1,199,523	59,100	△132,979	1,125,644	1,125,644

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費及びソフトウェア償却費(市場販売目的のソフトウェア)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	33,138千円	29,780千円
ソフトウェア償却費	156,475	185,780

(追加情報)

(株式給付信託 (J-ESOP) における会計処理方法)

当社は、2015年10月29日開催の取締役会において、当社の株価や業績と従業員の処遇の連動性をより高め、経済的な効果を株主の皆様と共有することにより、株価及び業績向上への従業員の意欲や士気を高めるため、従業員に対して市場から購入した自社の株式を給付するインセンティブプラン「株式給付信託 (J-ESOP)」を導入することを決議しております。

この導入に伴い、2015年11月13日から2015年11月26日の間に資産管理サービス信託銀行株式会社 (信託E口)

(現：株式会社日本カストディ銀行 (信託E口)) が当社株式194,200株を取得しております。

当該株式給付信託に関する会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 平成27年3月26日)に準じて、信託の資産及び負債を企業の資産及び負債として連結貸借対照表上に計上する総額法を適用しております。

なお、株式会社日本カストディ銀行 (信託E口) が保有する自己株式は、四半期連結貸借対照表の純資産の部に自己株式として表示しております。前連結会計年度末における計上額は119,108千円、株式数は154,400株、当第3四半期連結会計期間末における計上額は110,623千円、株式数は143,400株であります。

3. 補足情報

(1) 経営管理上重要な指標の推移

	2023年12月期 第3四半期 連結累計期間	2024年12月期 第3四半期 連結累計期間	2023年12月期
売上高 (千円)	3,474,339	4,310,187	5,191,735
営業利益 (千円)	796,462	1,125,644	1,496,570
経常利益 (千円)	820,017	1,132,845	1,527,453
四半期(当期)純利益 (千円)	569,287	829,861	1,061,431
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益 又は非支配株主に帰属する四半期純損失 (千円)	2,083	△1,760	2,291
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円)	567,203	831,621	1,059,140
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	569,287	830,549	1,056,045
純資産 (千円)	4,358,601	5,283,499	4,845,360
総資産 (千円)	5,075,193	6,144,673	5,934,285
1株当たり純資産 (円)	169.70	205.65	188.67
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	22.13	32.41	41.31

(2) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第3四半期連結累計期間の生産実績は、次のとおりであります。

事業部門	生産高 (千円)	前年同期比 (%)
医療ビジネス	1,133,656	108.5
公共ビジネス	67,312	136.2
ヘルステックビジネス	119,217	112.8
合計	1,320,186	110.1

(注) 金額は当期総製造費用によるものであります。

② 受注状況

当第3四半期連結累計期間の受注状況は、次のとおりであります。

事業部門	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
医療ビジネス	2,418,172	88.0	1,392,582	78.9
公共ビジネス	245,262	155.8	204,211	178.6
ヘルステックビジネス	25,018	80.1	11,818	84.9
合計	2,688,453	91.5	1,608,611	84.9

③ 販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績を販売・サービス種類別に示すと、次のとおりであります。

販売・サービス種類別	販売高 (千円)	構成比 (%)	前年同期比 (%)
医療ビジネス			
ソフトウェア	2,204,163		
(うち代理店販売額)	(517,060)	51.1	122.9
ハードウェア	362,441		
(うち代理店販売額)	(6,385)	8.4	178.9
サポート	1,185,605		
(うち代理店販売額)	(362,744)	27.5	105.3
その他	334,691	7.8	168.0
公共ビジネス			
ソフトウェア	181,654		
(うち代理店販売額)	(12,539)	4.2	161.9
ハードウェア	7,668	0.2	-
その他	7,902	0.2	-
ヘルステックビジネス	26,062	0.6	63.6
合計	4,310,187	100.0	124.1